

わんにゃん
よろこぶ

学んで楽しい しつけ方講座



わんちゃんもねこちゃんも「人間と共生するためのルール」を覚えることで、家族の一員としてストレスなくハッピーに暮らしやすくなります。そこで、飼主さんがわんちゃん、ねこちゃんに必要なルールを上手に教えてあげing方法を、京都中央動物病院の「しつけ方教室」で講師を担当されている、獣医師・春日部美穂先生に教えていただきました。



京都中央動物病院
しつけ方教室 講師
獣医師
春日部美穂先生



ないときや隠れた場所で余計に排泄する事になりかねません。
トイレシートで排泄することをしつけるには、犬の様子をよく観察して、トイレ観察ノート（寝起き、食後、飲水後、運動後などの排泄するタイミング

A. 犬がトイレシート以外の場所で粗相する理由は、頻尿になる病気、関節の病気、認知機能障害、恐怖など多岐にわたります。まずは動物病院に病気の除外を含めてご相談いただきたいです。一方、子犬の場合の多くは、トイレシートで排泄しなければならぬ、というルールを完全に覚えていないからだと考えられます。全ての月齢にいいことですが、厳しく叱りつけても犬には叱られた理由が分からず、逆に排泄すると怒られると勘違いしてしまい、家族の見ていないときや隠れた場所で余計に排泄する事になりかねません。

Q. 犬がトイレシート以外の場所
所で粗相をします。その度に
叱るのですが直りません。トイレ
シートで排泄させるにはどうすれ
ばいいでしょうか？



現在、しつけ方の主流となっているモチベーショントレーニングとは、飼い主にとって望ましい行動を犬ができれば、ごほうびを与えて褒めることを、上手くしつけに活かす方法です。家庭でも実践できるので、犬の行動学に詳しい獣医師やドッグトレーナーに相談してみてください。



「トイレトレーニング」をやり直してみよう。
根気よく繰り返すことで犬にトイレシートリ（イコール）トイレの場所と覚えさせることができます。トレーニングの方法として、上手にできたら褒めてごほうびを与えるモチベーショントレーニングがお勧めです。
や、くるくる回る、そわそわする、床のにおいを嗅ぐなどの排泄の兆しを知る）の作成や、失敗しない環境作りを整え、排泄の兆しが現れたらトイレシートへ誘導する